

児童発達支援 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年 3月 1日

事業所名 スタジオそら幡ヶ谷

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	6	0	・子どもの人数や特性に合わせて部屋の分け方を変えています ・子ども同士の距離が近くなり過ぎないようにスペースの確保をしています	・今後も安全面や活動内容を考慮しながら支援を行っていきます
	② 職員の配置数は適切であるか	4	2	・欠勤が出た際は、他スタジオよりヘルプを要請し対応をしています ・子どもの人数によってシフト調整をしています	・配置基準は適切ですが、業務の負担が大きい際は、人事とも相談して安全に療育を提供できるよう検討していきます
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6	0	・運動の部屋と机上課題を行う部屋を明確に分けています ・洗面台に高さがありますが、ステップ台を使用して適宜調整しています	・段差がある箇所は必要に応じてマット等を使用して、配慮していきます
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間になっている。	6	0	・刺激が少なくなるよう、子に応じて道具を片づけて環境整備を行っています ・整理整頓、清掃チェックを月1回行っています ・1日2回清掃と消毒を行っています	・引き続き清潔で安全な環境作りを行っていきます
適切な支援の内容	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画している	6	0	・職員に対して都度意見の吸い上げを行い、業務改善に活かしています ・毎月業務に関して目標シートを共有しています	・今後も職員が参画できる仕組みを作っていきます
	⑥ 保護者向け評価表により、保護者に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げている	6	0	・頂いた意見に対して、見直し、改善を行っています	・今後も意見がある場合は迅速に周知し改善を図っていきます
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	0	・毎年3月に結果をホームページで公表しています	・今後も継続して実施していきます
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	6	・第三者評価は実施していません。	・必要に応じて実施の検討をしています。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	0	・会社全体で研修の機会があり、全スタッフが参加しています	・スタジオでの研修も適宜実施していきます
業務改善	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6	0	・半年に1回支援計画更新時には必ず面談を実施するとともに、アセスメントを行っています	・引き続き、アセスメント実施、面談の実施をして内容をより充実させていきます
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	1	・スタジオそらで独自のアセスメントツール使い行っています	・今後も継続して実施していきます
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6	0	・発達支援については具体的に設定されています	・発達支援に関しての支援内容を今後も設定していきます
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6	0	・子どもの来所時の様子に応じて内容を工夫しています ・支援内容が支援計画に沿ったものであるか打合せ時に確認しています	・今後も継続して支援を行っていきます
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っている	6	0	・来所児童について、毎朝打ち合わせを行ってプログラムの内容を確認しています	・今後も継続して支援を行っていきます
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	0	・毎回、前回の記録を確認して、プログラムを作成しています ・毎回療育士を変えることでプログラムの固定化を防止しています	・今後も継続して支援を行っていきます
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	6	0	・小集団の活動日を設け、要望に応じて行っています ・集団を利用する児童については、集団でみえた課題を個別活動に活かしています	・集団の利用がない児もいます

	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	0	・朝礼、昼礼を通して確認を行っています	・時間の都合上各子どもの打ち合わせが難しいことがありますが、職員間で密に声掛けしていきます
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	0	・終礼で共有を行っています	・今後も継続して支援を行っていきます
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	・毎回記録を記入しています ・数値や行動等も記録にとり、詳細が分かるように工夫しています	・今後も継続して支援を行っていきます
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6	0	・半年に1回実施し、その時々に合わせて計画を作成しています	・今後も継続して支援を行っていきます
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	0	・会議前は状況を職員と共有した上で児童発達支援管理責任者が参画しています	・今後も継続して支援を行っていきます
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6	0	・主に保護者からの意向があれば連携することができています	・各関係機関とさらに関係作りをしていきます
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0	6		・現在受け入れがありません
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0	6		・現在受け入れがありません
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	1	・保護者の意向や必要に応じて直接連携をとり情報共有をおこなっています ・保護者を通じて情報共有いただいています	・保護者の方から園の様子を聞き取ったり、情報共有を図ったりしながら今後も相互理解を図っていきます
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	0	・保護者からの依頼で就学支援シートにて行っています	・今後も継続して支援を行っていきます
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	0	・基幹相談センターの研修に参加することがあります	・今後も継続して連携を行っていきます
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	6	・実施していません	・会員様のご意見も踏まえながら、必要に応じて検討していきます
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	3	3	・子ども部会の下部組織である事業所連絡会に毎回参加しています	・継続して事業所連絡会に参加します
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	0	・毎回口頭でのフィードバックを行っています ・フィードバック時にご家庭や所属先での様子等も伺っています	・今後も継続して支援を行っていきます
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	1	5	・フィードバックの際に助言等を行っています。	・システム化されたものはないため、日常の中での助言、支援を丁寧に行っていきます
	㉜	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	0	・入会時に説明しています	・今後も丁寧な説明を心がけます
	㉝	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6	0	・支援計画の更新時には口頭で内容について説明を行っています	・今後も内容について丁寧な説明を行っていきます

保護者への説明責任等	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	0	・毎回詳細なフィードバックとともに最近の子どもの様子について共有を行っています	・今後も継続して支援を行っていきます
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	6	・実施していません。	・会員様のご意見も踏まえながら、必要に応じて検討していきます。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0	・毎日終礼で保護者の要望等については共有しています	・今後も継続して取り組んでいきます
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	0	・掲示やメールにて活動内容の発信や、そら通信の発信を行っています	・今後も継続して発信をしていきます
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	6	0	・個人情報は鍵付きのキャビネットを使用し施錠を行っています	・今後も十分注意を払って取り扱いをしていきます
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	・わかりやすい言葉かけ等を常に意識しています	・今後も継続して配慮していきます
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	6	・実施していません。	・どのように機会を設けるか検討していきます
非常時の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6	0	・保護者用の閲覧マニュアルを保護者控室に置いてあります ・職員間でも研修を行っています	・引き続き周知されるよう努めていきます ・研修は継続して行っています
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	0	・年に2回避難訓練を実施しています	・引き続き定期的に実施し、防災意識を高めていきます
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6	0	・入会時に確認、職員への周知を行っています ・来所時に体調について確認を行っています	・今後も状況の把握を継続していきます
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	0	・入会時に確認、職員への周知を行っています	・今後も状況の把握を継続していきます
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	0	・ヒヤリハットが起きた際は、終礼時に確認、分析して次回の防止策を含め周知しています	・同内容のヒヤリハットが起きてしまうことがあるため、改善できるように努めていきます ・今後も継続して再発防止、安全管理に努めていきます
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	0	・年に2回研修を実施しています	・今後も研修を継続して行っています
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6	0	・保護者には身体拘束に関して契約時に説明しています	・今後も丁寧な説明を行い、必要に応じて対応していきます

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。